

第4次たかまつ男女共同参画プラン令和元年度実績報告の概要

1 第4次たかまつ男女共同参画プランで設定した目標値の達成状況

第4次たかまつ男女共同参画プラン（以下「第4次プラン」という。）に掲げる3つの基本目標の進捗状況を測るために設定した成果指標について、令和元年度の達成状況を取りまとめました。

項目	評価項目		評価A達成項目（%） （実績値把握項目に対する割合）
	項目	元年度実績値 把握項目	
【基本目標 I】 男女が互いに理解し合う社会づくり	7	7	3（42.9%）
【基本目標 II】 男女が共に活躍する社会づくり	36	35	12（34.3%）
【基本目標 III】 男女が共に安心できる社会づくり	7	7	2（28.6%）
合計（50項目）	50	49	17（34.7%）

※実績値の把握できなかった項目：市職員の男女の職域（目標：拡大）

目標値を設定した50項目の成果指標のうち、具体的な評価・実績値がないため、データ把握ができなかった1項目を除く49項目のうち、評価Aを達成した項目は、17項目（34.7%）でした。

また、目標値を設定した50項目の成果指標のうち、意識調査（アンケート調査）による把握項目28項目において、評価Aを達成した項目は、4項目（14.3%）でした。

<評価基準>

達成率 86%以上「A」、71%以上86%未満「B」
56%以上71%未満「C」、56%未満「D」
具体的な実績値等がないため評価ができないもの「-」

2 基本目標別の状況

第4次プランに掲げる各基本目標における、主な成果指標及び事業の取組状況について取りまとめました。なお、第4次プランの計画期間延長に伴い、令和2年度における目標値を再設定し、評価及び達成率を算出していますが、平成30年度については、再設定前である令和元年度における目標値により算出した評価及び達成率となっています。

(1) 基本目標 I : 男女が互いに理解し合う社会づくり

① 達成率の高い主な指標

担当課：人権啓発課

指標名		人権啓発事業等参加者数					
基準値(H26)	11,895人	実績値(H30)	13,174人	評価	A	達成率	133.3%
目標値(R2)	13,400人	実績値(R1)	15,136人	評価	A	達成率	269.2%

【主な事業取組状況】

施策	人権意識を醸成する啓発活動の推進
主な取組	人権週間、男女共同参画週間等における啓発活動
内容	男女共同参画週間の推進にかかる講座や研修を行うとともに、性同一性障害など性的少数者であることを理由とする偏見や差別の解消に向けた啓発活動に取り組む。
平成30年度実績	①男女共同参画週間行事等参加者数 951人 記念講演会、パネル展及び啓発グッズの配布、女性弁護士による法律講座・相談の実施 ②LGBT講演会の開催 参加者数 160人 出張講座・パネル展を市内4か所のコミュニティセンターで実施 市職員（管理職）と当事者との意見交換会の開催、ポスター作成、申請書の性別欄の削除等
令和元年度実績	① 男女共同参画週間行事等参加者数 1,250人 パネル展及び啓発グッズの配布、女性弁護士による法律講座・相談の実施 ②LGBT講演会の開催 参加者数 150人 出張講座・パネル展を市内4か所のコミュニティセンターで実施 市職員（係長級）と当事者との意見交換会の開催、ポスター・パンフレット作成
担当課	男女共同参画・協働推進課

(2) 基本目標Ⅱ：男女が共に活躍する社会づくり

① 達成率の高い主な指標

担当課：人事課

指標名		市職員の女性管理職の割合					
基準値(H26)	16.9%	実績値(H30)	21.9%	評価	B	達成率	82.3%
目標値(R2)	26.0%	実績値(R1)	23.2%	評価	A	達成率	86.5%

担当課：子育て支援課

指標名		病児保育事業の実施箇所数					
基準値(H26)	5 か所	実績値(H30)	5 か所	評価	D	達成率	0.0%
目標値(R2)	6 か所	実績値(R1)	6 か所	評価	A	達成率	125.0%

② 達成率の低い主な指標（取組強化が必要な項目）

担当課：男女共同参画・協働推進課

指標名		審議会等における女性委員の割合					
基準値(H26)	38.0%	実績値(H30)	39.4%	評価	D	達成率	46.7%
目標値(R2)	42.0%	実績値(R1)	39.4%	評価	D	達成率	43.8%
達成度が低い理由	もともと女性の割合が少ない団体への推薦依頼や女性が参画しやすい環境が整っていない分野があることが考えられる。						

担当課：こども園総務課、こども園運営課

指標名		保育施設等待機児童数					
基準値(H26)	129 人	実績値(H30)	62 人	評価	C	達成率	69.3%
目標値(R2)	0 人	実績値(R1)	77 人	評価	D	達成率	50.4%
達成度が低い理由	保育施設等の受け皿確保に取り組んでいるところであるが、共働き世帯の増加等による申込児童数の増加や、保育士不足等により、目標を達成できなかった。						

担当課：コミュニティ推進課

指標名		地域コミュニティ協議会における正副会長のうち女性の割合					
基準値(H26)	18.8%	実績値(H30)	21.3%	評価	D	達成率	20.6%
目標値(R2)	35.0%	実績値(R1)	18.7%	評価	D	達成率	△0.8%
達成度が低い理由	地域コミュニティ協議会を構成する各種団体の正副会長における女性の割合は、年々増加傾向にあったが、前年度に比べ減少している。経験年数等により、各地域コミュニティ協議会における正副会長への女性の登用までには至っていないと考えられる。						

【主な事業取組状況】

施策	農業経営への女性参画促進
主な取組	家族経営協定の締結促進
内容	女性農業者の確保・育成と活躍促進を図るため、東讃農業改良普及センターと連携し、家族経営協定の締結に向け、認定農業者等への働きかけを行う。
平成 30 年度 実績	新規締結：3 件
令和 元年度 実績	新規締結：4 件
担当課	農林水産課、農業委員会事務局

施策	地域における子育て支援の充実
主な取組	放課後児童クラブ等の実施
内容	①放課後児童クラブ事業 保護者が就労等により、昼間、家庭にいない小学校に就学している児童に対して、小学校の余裕教室、児童館等を利用して、適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る。また、学童保育を実施する社会福祉法人等に対して支援する。 ②放課後子ども教室事業 地域の方々の協力を得ながら、放課後等に子どもたちの安心安全な活動場所を確保し、学習や様々な体験・交流活動の機会を提供することにより、その健全な育成を図る。
平成 30 年度 実績	① 直営施設では 2 教室増加し、民間施設では 2 教室が開設された。 ・放課後児童クラブ数 公設公営 45 か所・97 教室 公設民営（委託） 1 か所・2 教室 民設民営 16 か所・16 教室 ② 1 教室が休会したことにより、実施校区数が 33 小学校区となった。 ・放課後子ども教室数 33 教室
令和 元年度 実績	①直営施設では 4 教室増加し、民間施設では 5 教室が開設された。 ・放課後児童クラブ数 公設公営 45 か所・101 教室 公設民営（委託） 1 か所・2 教室 民設民営 21 か所・21 教室 ②前年度から 1 校区増となった。 ・放課後子ども教室数 34 教室
担当課	子育て支援課

施策	柔軟な働き方の推進
主な取組	夏の生活スタイル変革、フレックスタイム制度の導入検討
内容	7月・8月にゆう活（朝型勤務）を全庁的に実施する。
平成30年度実績	7・8月で542人（56課）が実施した。
令和元年度実績	7・8月で470人（63課）が実施した。 令和元年度より「ゆう活年休」として夕方1時間の年休取得を促進することとし、106人が取得した。
担当課	人事課

(3) 基本目標Ⅲ：男女が共に安心できる社会づくり

① 達成率の高い主な指標

担当課：健康づくり推進課

指標名		妊婦歯科健康診査受診率					
基準値(H26)	41.0%	実績値(H30)	47.5%	評価	A	達成率	96.3%
目標値(R2)	50.0%	実績値(R1)	47.5%	評価	A	達成率	90.3%

② 達成率の低い主な指標（取組強化が必要な項目）

担当課：危機管理課

指標名		高松市防災会議における女性委員の割合					
基準値(H26)	6.0%	実績値(H30)	8.0%	評価	D	達成率	19.0%
目標値(R2)	20.0%	実績値(R1)	8.0%	評価	D	達成率	17.9%
達成度が低い理由	計画期間中、委員の全部又は一部改選の機会が度々あり、その都度、女性委員の推薦について依頼してきたが、多くの関係機関等で女性委員の推薦が難しい状況であるため。						

【主な事業取組状況】

施策	防災現場での男女共同参画の推進
主な取組	女性消防団員等による応急手当普及啓発事業の実施
内容	本市女性消防団員が市民に対し、定期的に応急手当普及啓発活動を行い、女性の視点から救命の大切さをアピールする。
平成30年度実績	本市女性消防団員による応急手当の講習を実施した。 普通救命講習 22回 女性消防団員動員数延べ44人 救急実技指導等 73回 女性消防団員動員数延べ174人
令和元年度実績	本市女性消防団員による応急手当の講習を実施した。 普通救命講習 32回 女性消防団員動員数延べ68人 救急実技指導 47回 女性消防団員動員数延べ126人
担当課	消防局総務課

施策	高齢者、障がい者等が家庭や地域で安心して暮らせる社会基盤の構築
主な取組	複合的な課題を抱えた世帯の支援
内容	<p>相談支援包括化推進員を配置し、その推進員を中心に、保健師、社会福祉士が相談支援チームを結成し、複合的な課題を抱えた世帯の相談支援や訪問対応（アウトリーチ）等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> モデル事業 <ul style="list-style-type: none"> 平成30年8月～ 勝賀エリア、香南地区 令和元年10月～ 勝賀エリア、香川エリア、牟礼エリア
平成30年度実績	<p>平成30年8月からモデル事業として勝賀エリア・香南地区において、高松市社会福祉協議会へ委託して、まるごと福祉相談員（相談支援包括化推進員）による相談支援を実施した。まるごと福祉相談員は、社会福祉士やケアマネジャー等の福祉専門職で、積極的に地域へ出向き、アウトリーチ（地域での情報収集・戸別訪問等）を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 勝賀エリア：相談件数 32件、アウトリーチ 285件 香南地区：相談件数 13件、アウトリーチ 58件
令和元年度実績	<p>まるごと福祉相談員（相談支援包括化推進員）による相談支援を牟礼・香川エリアでも、令和元年10月から実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 勝賀エリア：相談件数 66件、アウトリーチ 416件 香川エリア：相談件数 37件、アウトリーチ 148件 牟礼エリア：相談件数 26件、アウトリーチ 168件 <p>地域力強化推進事業として勝賀総合センターへつながる福祉相談窓口を設置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年2月17日～勝賀総合センター（1か所）：相談件数18件
担当課	健康福祉総務課地域共生社会推進室